

科目名	中国語2 A					単位	1.0
担当教員	張 偉						
授業形態	演習	開講期間	後期	配当年次	1	授業番号	3110

●授業のテーマ
中国語会話

●到達目標

中国語で中国の人々と主張したり、意見を聞いたり、励まし合ったりするための基本的なコミュニケーションの能力を身につける。

●学習内容(授業概要)

今日、新しいイメージの中国が、あざやかに私たちの目の前に展開している。世界では中国語学習のブームが起きている。

中国語の学習が他の外国語のそれに比べて異なるところは、まず第一に発音が難しいことである。第二は中国語の標準表記は漢字であり、漢字は表音文字でないということである。第三は、文法が英語とも、日本語とも大きく異なっているということである。

本講は、中国語の発音、漢字の読み方、文法を中心に、中国の文化に対する興味の啓発を意図して、中国人と身近にコミュニケーションできるようにとの願いを込めて、中国語で中国の人々と主張しあったり、意見をきいたり、励ましあったりするために、基本的なコミュニケーションの能力を身につけることに務める。

●学習内容(授業計画)

1. 会話 (10) 申しでる・うける
2. 漢詩を楽しむ
3. 会話 (11) 意見をあらわす
4. 会話 (12) アドバイとする (1)
5. 会話 (12) アドバイとする (2)
6. 会話 (13) 正確について話す (1)
7. 会話 (13) 正確について話す (2)
8. 会話 (14) なぐさめる
9. 会話 (15) 意見をきく・のべる
10. 会話 (16) 推測とする (1)
11. 会話 (16) 推測とする (2)
12. 会話 (17) 文句をいう
13. 会話 (18) きき返す
14. 会話 (19) スピーチする
15. まとめ

●準備学習・事後学習の内容

準備学習

- 毎回の授業のテーマごとに、キーワードを3つ以上書きだしてくること。
- 毎回の授業の前日までに、テーマに関連する記事を調べておくこと。

事後学習

- 毎回の授業のまとめと感想を書いてください。

毎回の授業で学んだ内容のキーワードを3つ以上書きだしてください。

●成績評価方法・基準

学期末試験（70%）、会話小テスト（30%）

●テキスト（必携）

《No.1.》書籍名：「恋する莎莎」、著者名：相原 茂、出版社：朝日出版社、販売先：(株)Do

●参考文献／その他

特になし。

●履修上の注意

特になし。